



小松 正真 議員

一問一答方式

改善方針の中に、一般社団法人から株式会社化するとある。組織の変更ではなく、経営の改善に全力を注いでほしいが、組織変更に対応するメリット・デメリットは。

答(市長)……………

地域商社として長年果たしてきた実績と役割は大きい。株式会社メリット・デメリットを分析しながら慎重に作業を進めたい。

責任者である理事長の役目を担っている。市が出資している第三セクターという性質上当然のこと。理事長は判断しなくてはいけない責任がある。

問……………

設立趣意書に観光推進アクションプランの進行管理を行う団体とある。観光推進アクションプランができていないとのことだったが、設立の趣旨と現在の状況にずれがあるのではないか。

答(市長)……………

長期的な計画の観光推進アクションプランは策定する。短期的な計画は戦略会議を開催して進行管理を行っている。

問……………

1600万円を超え、風の子20周年記念事業を行っている効果は。

答(市長)……………

6月から10月までで売上が昨年度比300万円上がった。この予算は広告費であり、広告費は結果がすぐ出るものではない。

遠野市観光推進協議会 計画と効果は



収支の改善には現場の声が必要

問……………

三セク改革について、トップダウンの構造が見受けられるが、現場の声が反映されるための仕組みづくりをどのように行うのか。

答(市長)……………

市長は、公社の最高

問……………

万円の黒字を見込んでいたが達成できない見通し。主な要因としては岩手県全体の観光客が減っている。

問……………

このままでは、平成31年度には債務超過に陥ることが見込まれるとのこと。三セク経営

答(市長)……………

平成30年度は100

問……………

累積4000万を超える赤字があるが、経営改善3ヶ年計画を掲げて取り組んできた効果の検証と平成30年度の見直しは。

ふるさと公社

31年度財政破綻を食い止めるために 検証と今後は



小林 立栄 議員

一問一答方式

その他の質問

- 遠野市の将来像について

中小企業・小規模事業者 支援の充実を

問……………

事業承継、生産性向上、多様な人材の活躍を推進して、遠野の稼ぐ力を高める取り組みが必要である。企業訪問の充実と、それに伴う人員拡充、支援機関に対する支援の充実等を強化すべきでは。

問……………

として大事な取り組みの一つである。企業OBや銀行OBによる相談員の配置など、一般職だけでなく幅広い観点での人的支援体制の拡充を検討したい。

問……………

外国人の存在が、企業の技術革新や商品開発、遠野の様々な分野でのグローバル化の推進に大きく寄与すると考える。ボランティア

答(市長)……………

きめ細かい企業支援

出合い・結婚の応援を 地産地消で

問……………

遠野の美しい景観をウエディング写真の絶景ポイントとして認定したり、ポップ和紙など魅力的な地域資源を活用した、出合い・結婚の応援に取り組んでいます。

答(市長)……………

出合いや結婚に興味と関心を持ち、地元を見直すことに繋がるよう、地域資源に光をあてていかなければならない。できることから取り組んでいきたい。

問……………

挙式や披露宴、新生活の準備で、市内の商店や施設利用を促進させるため、※「いわて結婚応援パスポート事業」を活用しては。

答(市長)……………

「いわて結婚応援の店」として、市内での登録は2店舗である。課題を共有しながら取り組むことが大事である。

※いわて結婚応援パスポート

社会全体で「結婚」を応援する機運を醸成する取り組み。新婚夫婦や交際中のカップルが、協賛店舗で商品代や施設利用料の割引、ドリンクサービス等の優待サービスが受けられる。協賛店舗を募集中。



遠野を挙式や披露宴会場に選んでいただける取り組みを